

# 田園都市で暮らす、働く、楽しむ

vol.38

2024.4  
発行

「次世代郊外まちづくり」のさまざまな活動をお知らせし、地域の皆さまをはじめとして多くの方々に知ってもらうためのニュースです

## INDEX

- 2024年度の活動方針のご紹介
- 2023年度活動報告

## 自由で豊かな ライフスタイル の実現

次世代郊外まちづくりでは、昨年度に引き続き「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」の実現に向けた取組を検討しています。

住民・企業等とともに公共空間の活用を行いながら取り組むまちの担い手創出・仕組みづくりをはじめ、脱炭素化社会の推進や、子育て世代が活躍できるまちの実現などを、2024年度の活動方針とし、推進していきます。

## 2024年度の活動方針

こんな取組を行っていきます！



1

### 「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」の実現

郊外住宅地における公共空間活用等を通して、まちの担い手創出に向けた取組の推進や仕組みづくりを目指します。



2

### 脱炭素社会の推進に向けた、産学公民連携による取組

地域住民・企業・団体・学校等と連携し、脱炭素社会の実現に向けた勉強会や啓発イベント等を実施します。



3

### 子育て世代にとって魅力あるまちづくりの実現

田園都市線沿線における地域の特性や地域資源等を活用し、多世代コミュニティの実現や子育て世代に向けた新たな魅力創出等を目指した取組を推進していきます。



# 2023年度活動報告

次の活動方針に基づき、地域の皆さまと一緒に様々な活動や取組を行いました。詳細はホームページをご覧ください。



## 1 「田園都市で暮らす、働く、楽しむ」の実現

### 次世代郊外まちづくりのこれまでの振り返りと今後についての意見交換を実施

次世代郊外まちづくりは2012年から活動が始まり2024年度で13年目を迎えます。

2023年度は、次世代郊外まちづくりに関わりのあった地域の方々と一緒に、これまでの活動を振り返りながら、今後について意見交換を行いました。



### 中学生に向けた「まちづくり」について考えるワークショップを実施

地域の住民・団体との連携を目指した取り組みのひとつとして、桐蔭学園中等教育学校と連携し、2年生約300名を対象に『中学生が参加したくなる！新しい“まちの活動”をつくってみよう』をテーマに授業とワークショップを実施しました。



## 2 「脱炭素社会の推進及び子育て世代が活躍するまちづくり等」の実現

### 生活に身近なテーマから脱炭素への興味・関心を啓発

#### 青葉区主催の脱炭素啓発イベントに出展

慶應義塾大学蔵研究室と共に、美味しく健康的な環境に優しいレシピを考える体験型ワークショップや次世代郊外まちづくりの脱炭素に関する活動紹介などを行いました。



#### 「ゼロカーボンセミナー たまプラ大学特別講義」を開催

慶應義塾大学蔵教授による「田園都市の環境と脱炭素型の暮らしの可能性」と、桐蔭横浜大学池上教授による「脱炭素社会を目指すペロブスカイト太陽電池の社会実装への道のり」についてお話しいただきました。

講義後には参加者と講師が直接対話をする事で、より知識を深めていただきました。



### 「まちぐるみの保育・子育て」の実現を目指した活動を実施

#### 4年ぶりに「ファミリーリソースプロジェクト」が実現

「まちぐるみの保育・子育て」の実現を目指し、地域メンバーが主体となり活動している「まちぐるみの子育て」により、「第30回子ども・子育てタウンミーティング」が開催され、幼少期から社会人までの期間をたまプラザで過ごした映画プロデューサー伴瀬萌さんのお話を聞きました。

また、WISE Living Labで「第6回ファミリーリソースプロジェクト」が開催されました。「こどもグッズ交換会」「絵本のよみかかせ会」「子育てなんでも相談&子育て情報」「ワークショップ(手作り工作)」など、地域で子育て中の方を対象に、親子で学び、楽しんでいただける企画が実施されました。



次世代郊外まちづくり  
WISE CITY



<https://jisedaikogai.jp/>  
Web サイトはこちら



横浜市



SDGs未来都市・横浜



横浜市は2018年6月に、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市「SDGs未来都市」と、その中で特に先導的な取組をする「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。「環境を軸に、経済や文化・芸術による新たな価値・賑わいを創出し続ける都市の実現」をビジョンに、SDGs未来都市の横浜型大都市モデルに挑戦しています。